

# 第2編

## 第1章

はじめに  
(システムの利用準備)

令和元年8月16日公開版



## 第1章 はじめに（システムの利用準備）

1．はじめに（入札参加資格審査申請について）	1
1-1．入札参加資格審査申請の名簿業種	1
1-2．入札参加資格審査申請の種類	1
2．ちば電子調達システム利用の準備	2
2-1．ちば電子調達システムを利用するために必要な推奨環境	2
(1) パソコンの環境について	2
(2) ネットワーク環境などについて	3
2-2．ちば電子調達システム（入札参加資格申請）を利用するために必要な環境設定	3
環境設定を行う前に ～ メニューバーを常に表示させる方法 ～	4
(1) 信頼済みサイトの登録	5
(2) セキュリティレベルのカスタマイズ設定	8
(3) ポップアップブロックの解除設定	10
(4) インターネットオプションの詳細設定	13
(5) 互換表示設定	15

本書は、ちば電子調達システムで入札参加申請を行うために必要なパソコンの設定等を説明するものです。

電子入札システムを利用して電子入札を行う際には、ICカードの準備やパソコンの設定が必要になります。

電子入札システム御利用の前には、千葉県電子自治体共同運営協議会HP内の次のマニュアルを参考にしてください。

<http://www.e-chiba.org/chiba-chotatsu/yousiki1.html>

- ・ [ちば電子調達システム利用前設定マニュアル](#)
- ・ [ちば電子調達システム電子入札（事前準備）マニュアル（ICカード設定含む）](#)

# 1 . はじめに (入札参加資格審査申請について)

## 1-1 . 入札参加資格審査申請の名簿業種

入札参加資格審査申請は、扱う分野に応じた次の4つの業種から、入札参加資格を必要とする業種ごとに、「ちば電子調達システム」(<https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp/portalPublic/>)の入札参加資格申請システム(以下、資格申請システム)から申請を行う必要があります。

名簿業種	各団体(市町)が発注する主な内容
工 事	建設業法上の許可を要する工事
測量等	測量、建設コンサルタント、補償コンサルタント等業務
物 品	物品の購入、売却等
委 託	業務委託等

## 1-2 . 入札参加資格審査申請の種類

入札参加資格審査申請の種類と説明は以下のとおりです。  
詳細については各申請のマニュアルをご覧ください。

申請種別・説明			受付サイクル
工事・測量等	物品・委託	説 明	
当初申請		来期の入札参加資格者名簿に対し、登載を希望する申請です。 (今回の受付は当初申請になります。)	名簿申請期間 (2年に一度)
随時申請 (新規)		当初申請を行わなかった業者が、名簿の有効期間開始後に名簿登載を希望する場合の申請です。	月単位
随時申請 (団体追加)		入札参加資格者名簿への登載後、追加で他団体に名簿登載を希望する場合の申請です。	
随時申請 (業種追加)		入札参加資格者名簿への登載後、希望業種の追加を行うための申請です。(工事・測量等のみ)	
変更申請		申請内容の変更を行うための申請です。 物品・委託の場合は、希望業種の追加・取消を含みます。	即時受付
取消申請 (業種取消)		既に名簿登載済みの業者が、希望業種を取り消す場合の申請です。(工事・測量等のみ)	
取消申請 (全部取消)		入札参加資格者名簿への登載後、廃業等にともない、名簿からの削除を行いたい場合の申請です。	

令和2～3年度名簿における各種申請(新規、団体追加、業種追加)の手続きは、令和2年4月以降受付を行う予定です。申請方法につきましては、別途お知らせを行う予定です。

## 2. ちば電子調達システム利用の準備

ちば電子調達システムを利用して、各種の申請を行うためには、事前にパソコン等の機器、インターネット接続環境、パソコンの設定を行う必要があります。

ここでは、ちば電子調達システムを利用するために必要な推奨環境や設定方法を説明します。

### 2-1. ちば電子調達システムを利用するために必要な推奨環境

ちば電子調達システムを利用するためのパソコン等の機器、インターネット接続環境は以下のとおりです。また、電子入札をご利用になるには、本システムの要件だけでなく、ご使用のICカードの認証局のご利用要件も満たしている必要があります。システムをご利用になる前に、各認証機関のシステム要件を必ずご確認ください。

#### (1) パソコンの環境について

「ちば電子調達システム」を利用することができるパソコン環境は下表のとおりです。

ハードウェア・ソフトウェアの組み合わせ			
項目	内 容		
OS	Windows7 Professional SP1 (32bit/64bit) Windows7 HomePremium SP1 (32bit/64bit) ( 1 )	Windows8.1 (32bit/64bit) Windows8.1Pro (32bit/64bit) ( 2 )	Windows10 (32bit/64bit) Windows10Pro (32bit/64bit) ( 2 )
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨		
メモリ	1.0GB以上		
HDD	1ドライブに1.0GB以上の空き容量		
外部端子	ICカードリーダーライターが接続できること。		
モニタ	解像度1024x768 (XGA) 以上		
ブラウザ	InternetExplorer11 ( 3,4 )	InternetExplorer11 ( 3,4,5 )	InternetExplorer11 ( 3,6 )
Java実行環境( 7 )	JRE 8.0 update 191,201,211 ( 8,9,10 )		
その他必要なソフトウェア	電子入札専用ソフト( 11 ) Microsoft Office( 12 ) Adobe Acrobat Reader( 13 )		

1: Windows7は2020年4月14日にマイクロソフト社のサポートが終了します。これに伴い同日から電子調達システムの推奨環境から除外する予定です。

2: Windows8.1,10では、JIS2004の使用制限により、日本語入力用IMEの設定変更が必要です。[\(設定方法はこちら\)](#)

3: InternetExplorer11では、互換表示モードに設定して頂く必要があります。[\(互換モードはこちら\)](#)

4: マイクロソフト社から、Windows7及び8.1についてはInternetExplorer11のみをサポート対象とする旨公表されておりますのでご注意ください。

5: 「スタート画面」の「InternetExplorer」のタイルで起動するInternetExplorerは推奨環境外となります。[\(参照\)](#)

- 6: Edgeはサポート対象外です。(起動ブラウザの確認方法及び既定ブラウザをInternet Explorerとする設定方法は[こちら](#))
- 7: 民間認証局の発行する電子証明書をお持ちの方は、電子入札システム専用JREをJACICが管理する「[電子入札システム専用JREダウンロードサイト](#)」からダウンロードしてください。(JREダウンロードサイトは[こちら](#))  
なお、少額物品をID及びパスワードで利用する方は協議会のページを確認してください。(協議会ホームページは[こちら](#))
- 8: Javaのセキュリティレベルが上がり、動作確認時に、ポップアップが出るようになりました。  
表示されるURLが接続先の電子入札システムであることを確認し、2箇所のチェックを入れて実行ボタンを左クリックし継続してください。[注意] JREのバージョンが更新されるため、更新ボタンはクリックしないでください。
- 9: インストールされているバージョンが最新ではない場合、署名なしアプレットが起動できない仕様となりました。Javaコントロールパネルのセキュリティレベルを「高」に設定してください。(「非常に高」では電子入札システムが動作しません)
- 10: JRE8update111より、お使いのネットワーク構成によってはシステムが正常に動作しない場合があります。対処方法については[こちら](#)をご確認ください。
- 11: 電子入札システム及び設計図書のダウンロードを利用する際に必要となります。  
なお、電子入札をご利用になるには、本システムの要件だけでなく、ご使用のICカードの認証局のご利用要件も満たしている必要があります。システムをご利用になる前に、各認証局のシステム要件を必ずご確認ください。
- 12: 各種添付ファイルの閲覧などで必要となります。バージョン2007、2010、2013、2016、2019が対象となります。
- 13: 各種添付ファイルの閲覧などで必要となります。ADOBE社の提供する最新バージョンを使用することを推奨します。

## (2) ネットワーク環境などについて

- ・インターネットへの接続手段があること。(高速かつ安定した回線であることが望ましいです。)
- ・以下のプロトコルが通過可能であること(HTTP, HTTPS, LDAP)
- ・電子メールが送受信できること。
- ・プリンタの接続が可能であること

## 2-2 . ちば電子調達システム(入札参加資格申請)を利用するために必要な環境設定

ちば電子調達システムを利用して入札参加資格申請を行うために必要な環境設定は、以下のとおりです。

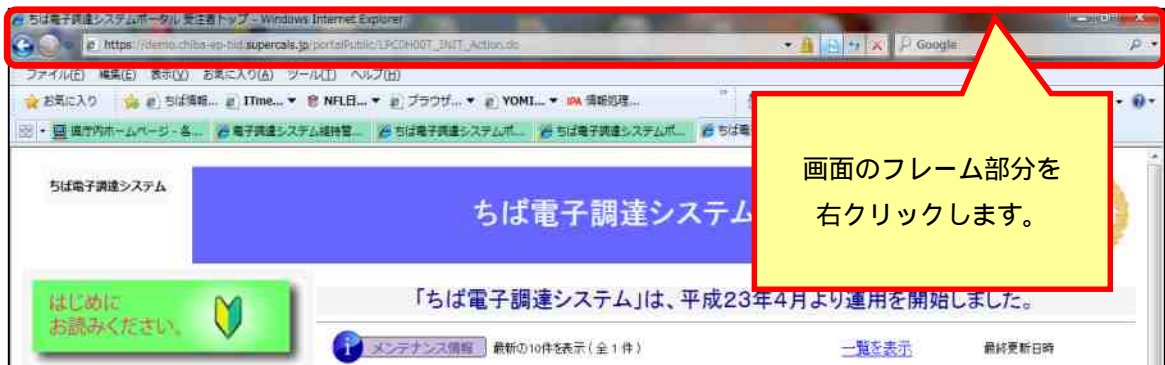
- (1) 信頼済みサイトの登録
- (2) セキュリティレベルのカスタマイズ設定
- (3) ポップアップブロックの解除設定
- (4) インターネットオプションの詳細設定
- (5) 互換表示設定

## 環境設定を行う前に

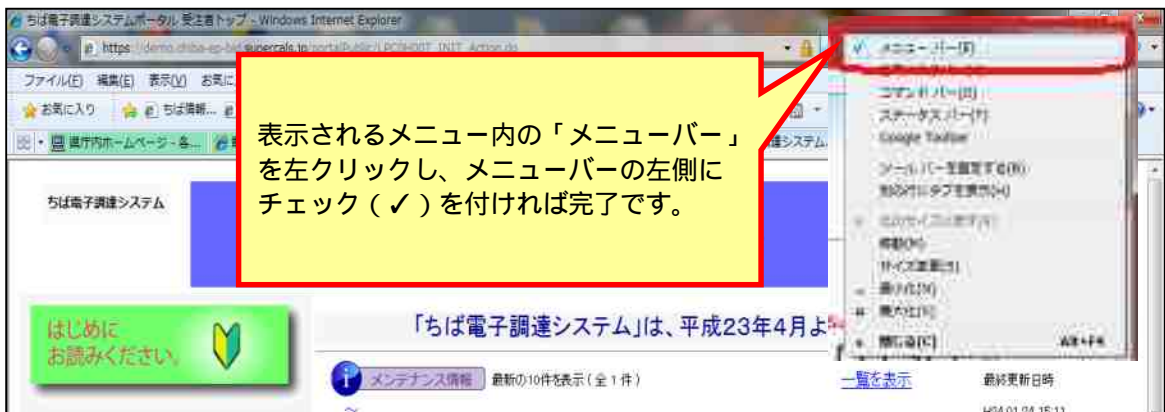
### ～ メニューバーを常に表示させる方法 ～

Internet Explorer11において、初期設定ではメニューバーが表示されていません。  
本書では、環境設定を行う上で、メニューバーに表示されているメニューを使用するため、常に表示させておくことをお勧めします。

Internet Explorerでメニューバーを常に表示させたい場合は、下図赤枠内の画面のフレーム部分（画面上部の何も表示がない部分）を右クリックします。

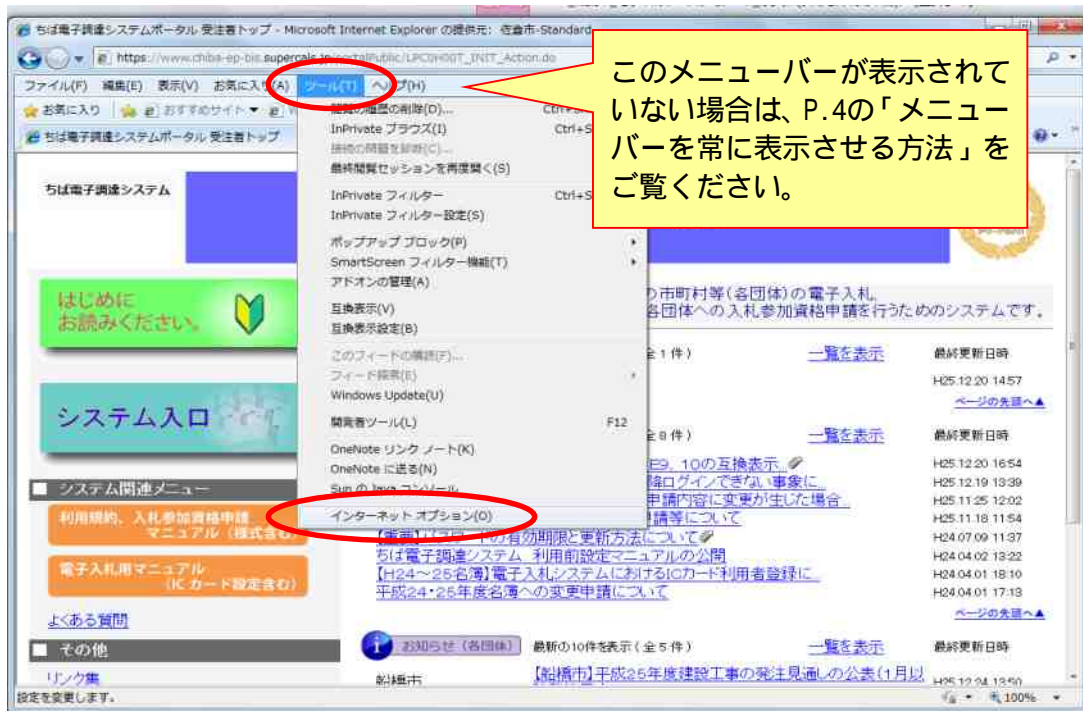


表示されるメニュー内の「メニューバー」を左クリックし、メニューバーの左側にチェック（✓）を付ければ完了です。



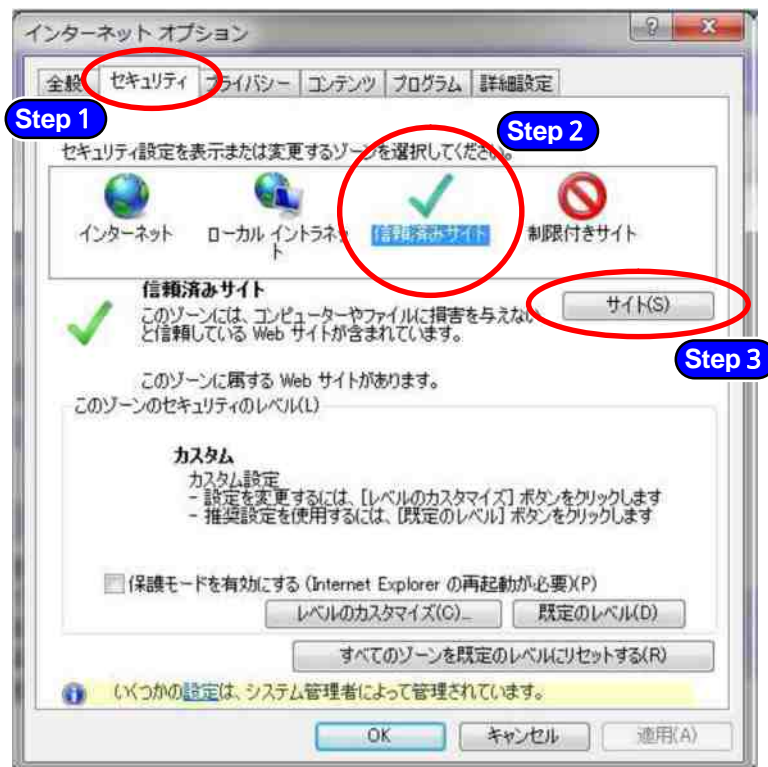
## (1) 信頼済みサイトの登録

Internet Explorerの「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックしてください。



「インターネットオプション」画面が表示されますので、以下の作業をしてください。

- Step 1** 「インターネットオプション」画面内の「セキュリティ」タブを左クリックします。
- Step 2** 「信頼済みサイト」を左クリックします。
- Step 3** 「サイト」ボタンを左クリックします。





「信頼済みサイト」画面が表示されますので、以下の作業をしてください。

**Step 1** 「このWebサイトをゾーンに追加する」欄に、下のアドレスを入力します。

<https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp>

**Step 2** 「追加」ボタンを左クリックします。

Step 1 で入力したアドレスが「Webサイト」欄に追加されます。

**Step 3** 「このWebサイトをゾーンに追加する」欄に、下のアドレスを入力します。

<https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp>

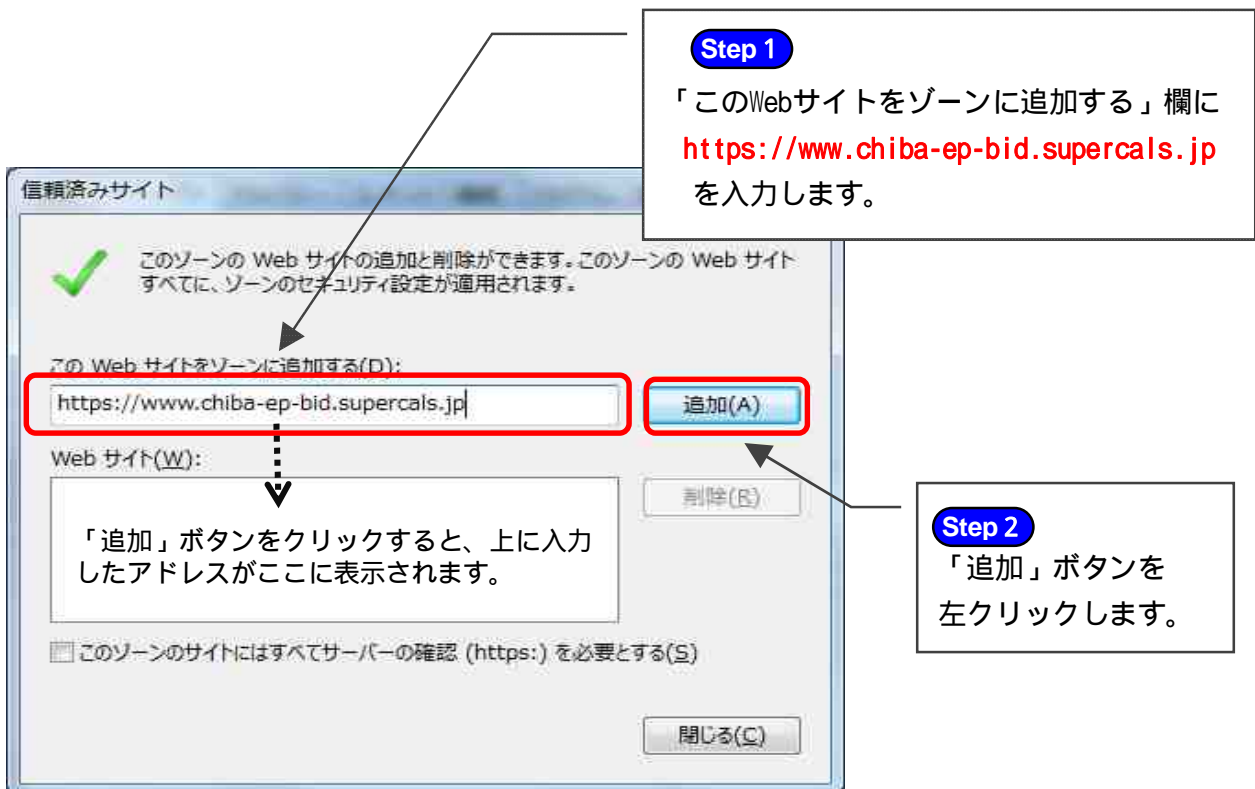
**Step 4** 「追加」ボタンを左クリックします。

Step 3 で入力したアドレスが「Webサイト」欄に追加されます。

**Step 5** 2つのアドレスが「Webサイト」欄に正しく入力されていることを確認してください。

**Step 6** 「Webサイト」欄の下の「このゾーンのサイトはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする」のチェック(✓)を外します。

**Step 7** 「閉じる」ボタンを左クリックし「信頼済みサイト」画面を閉じてください。



**Step 3**  
「このWebサイトをゾーンに追加する」欄に **https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp** を入力します。

**Step 4**  
「追加」ボタンを左クリックします。

**Step 5**  
2つのアドレスが「Webサイト」欄に正しく入力されていることを確認してください。

**Step 6**  
ここのチェックを外します。

**Step 7** 「閉じる」ボタンを左クリックし「信頼済みサイト」画面を閉じてください。

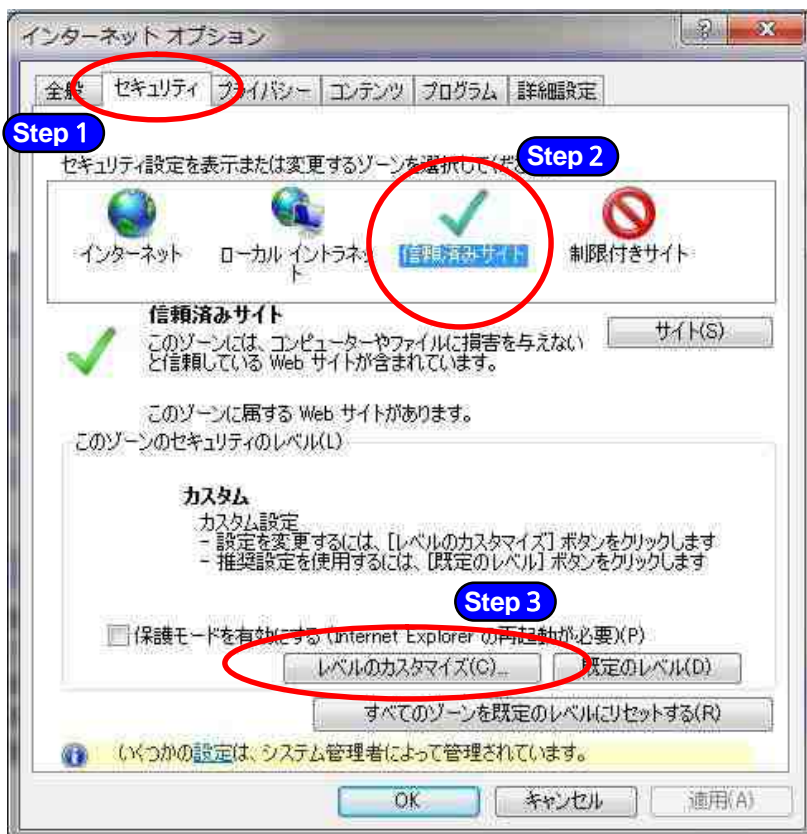
信頼済みサイトの設定を行わないと・・・

信頼済みサイトの設定を行わないと、入札参加資格申請システムや電子入札システムを正常に利用できない場合があります。

## (2) セキュリティレベルのカスタマイズ設定

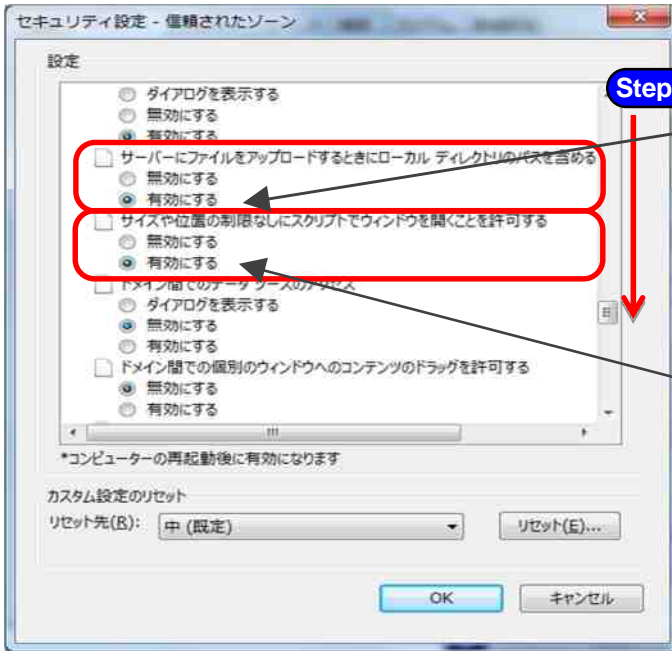
「インターネットオプション」画面が表示されますので、以下の作業をしてください。

- Step 1** 「インターネットオプション」画面内の「セキュリティ」タブを左クリックします。
- Step 2** 「信頼済みサイト」を左クリックします。
- Step 3** 「レベルのカスタマイズ」ボタンを左クリックします。



「セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン」画面が表示されますので、以下の作業をしてください。

- Step 1** スクロールバーを下の方に移動します。
- Step 2** その他項目内「サーバにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める」を有効にします。
- Step 3** その他項目内「サイズや位置の制限なしにスクリプトでウィンドウを開くことを許可する」を有効にします。
- Step 4** スクロールバーを下の方に移動します。
- Step 5** ダウンロードの項目内「ファイルのダウンロード」を有効にします。
- Step 6** 画面下の「OK」ボタンを左クリックします。
- Step 7** 「警告」画面が表示されるので「はい」を左クリックします。



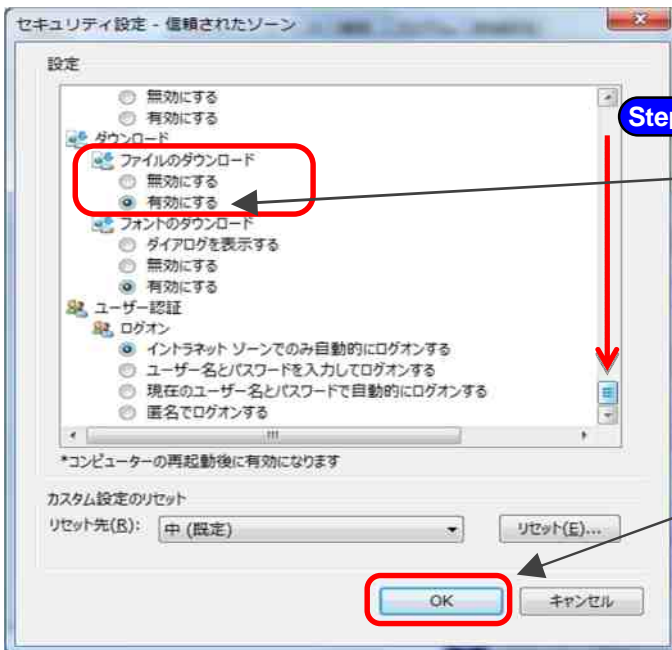
Step 1

Step 2

「サーバにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める」を有効にします。

Step 3

「サイズや位置の制限なしにスクリプトでウィンドウを開くことを許可する」を有効にします。



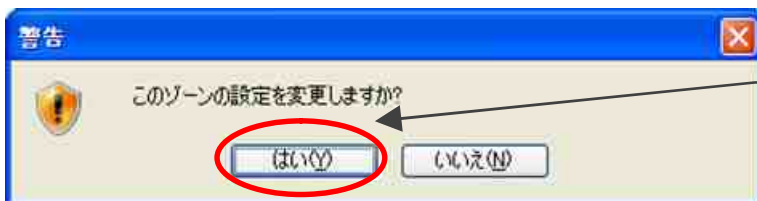
Step 4

Step 5

「ファイルのダウンロード」を有効にします。

Step 6

「OK」ボタンを左クリックします。



Step 7

「はい」を左クリックします。

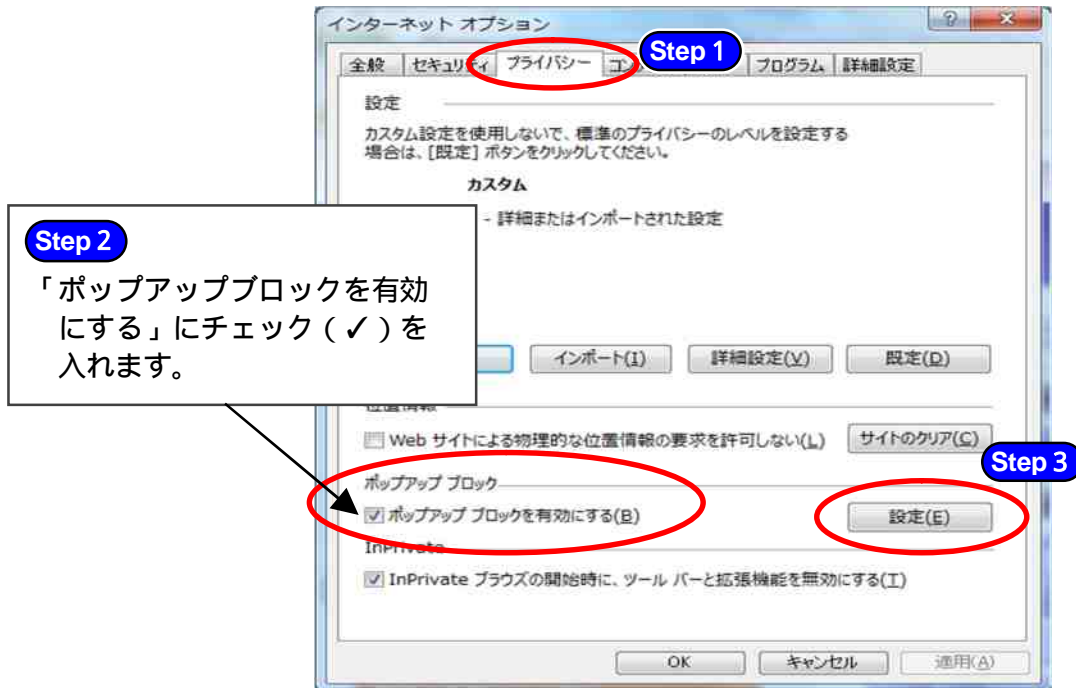
セキュリティレベルのカスタマイズ設定を行わないと・・・

セキュリティレベルのカスタマイズ設定を行わないと、入札参加資格申請システムや電子入札システムにおいて、ファイルをうまく添付できない場合があります。

### (3) ポップアップブロックの解除設定

「インターネットオプション」画面が表示されますので、以下の作業をしてください。

- Step 1** 「インターネットオプション」画面内の「プライバシー」タブを左クリックします。
- Step 2** 「ポップアップブロックを有効にする」にチェック(✓)を入れます。
- Step 3** 「設定」ボタンを左クリックします。



「ポップアップブロックの設定」画面が表示されますので、以下の作業をしてください。

- Step 1** 「許可するWebサイトのアドレス」欄に、下のアドレスを入力します。  
**https://www.\*.supercals.jp**  
「\*」は半角英数入力の「Shift」ボタン + 「け」ボタンで入力することができます。
- Step 2** 「追加」ボタンを左クリックします。  
Step 1 で入力したアドレスが「許可するWebサイトのアドレス」欄に追加されます。
- Step 3** 「許可されたサイト」欄に [ https://www.\*.supercals.jp ] 又は [ www.\*.supercals.jp ] が追加されていることを確認します。  
追加後、https://部分が消えてしまう場合もありますが、問題ありません。
- Step 4** 「閉じる」ボタンを左クリックします。

**Step 1**  
「許可するWebサイトのアドレス」欄に  
**https://www.\*.supercals.jp**  
を入力します。

「\*」は半角英数入力の  
「Shift」ボタン+「け」ボタン  
で入力することができます。

**Step 2**  
「追加」ボタンを  
左クリックします。

**Step 3**  
「許可されたサイト」欄に  
[ https://www.\*.supercals.jp ] 又は  
[ www.\*.supercals.jp ] が追加されて  
いることを確認します。  
追加後、[ https:// ] 部分が消えてしまう  
場合もありますが、問題ありません。

**Step 4**  
「閉じる」ボタンを  
左クリックします。

ポップアップブロックの解除設定を行わないと・・・

ポップアップブロックの解除設定を行わないと、申請書の印刷ができない、また、処理の確認等で表示する確認用のウィンドウが開かないなどの障害が発生し、処理を進めることができなくなります。

ちば電子調達システムを利用する際は、必ず本設定作業を行ってください。

～ の操作を行ってもポップアップがブロックされてしまう場合

- Step 1** Internet Explorerの「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックします。
- Step 2** 「ポップアップブロック」にカーソルをあわせます。
- Step 3** 「ポップアップブロックを無効にする」を左クリックします。

The screenshot shows the Internet Explorer 'Tools' menu. Step 1 points to the 'Tools' menu itself. Step 2 points to the 'Pop-up Blocker' option. Step 3 points to the 'Turn Off Pop-up Blocker' option. A text box explains that when the option says 'Turn On Pop-up Blocker', it is active and needs to be turned off.

**Step 1**

**Step 2** 「ポップアップブロック」にカーソルをあわせます。

**Step 3** 「ポップアップブロックを無効にする」を左クリックします。

この部分が「ポップアップブロックを有効にする」という表示になっていれば、ポップアップブロックが解除されている状態です。



### 注意

上記設定を行ってもポップアップがブロックされてしまう場合、YahooツールバーやGoogleツールバー、もしくはお使いのウィルスソフト等でポップアップブロックの設定がなされている場合があります。設定解除については各ソフトウェア会社に確認してください。

#### (4) インターネットオプションの詳細設定

「インターネットオプション」画面が表示されますので、以下の作業をしてください。

**Step 1** 「インターネットオプション」画面内の「詳細設定」タブを左クリックします。

**Step 2** スクロールバーを下の方に移動します。

**Step 3** セキュリティ項目内「SSL 2.0 を使用する」「SSL 3.0を使用する」など、SSL関係の項目のチェック(✓)を外します。

**Step 4** セキュリティ項目内「TLS 1.0 を使用する」「TLS 1.1 の使用」「TLS 1.2 の使用」にチェック(✓)を入れます。

**Step 5** セキュリティ項目内「オンラインからの攻撃の緩和に役立てるため、メモリ保護を有効にする」のチェック(✓)を外します。

管理者権限により外せない場合もあります。その場合は、外せないままでも問題ありません。

**Step 6** スクロールバーを下の方に移動します。

**Step 7** 「サードパーティ製のブラウザ拡張を有効にする」のチェック(✓)を外します。

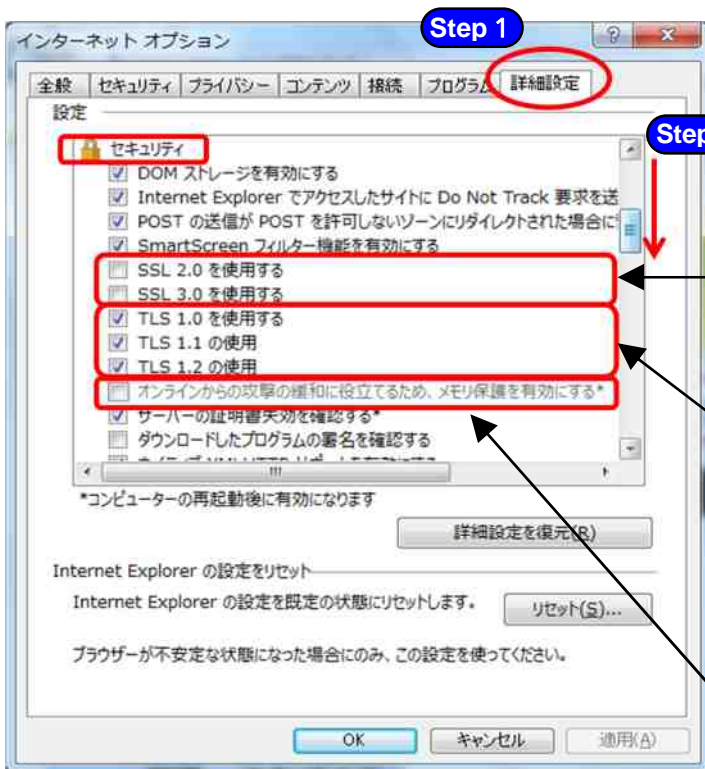
**Step 8** 「適用」ボタンを左クリックします。

**Step 9** 「OK」ボタンを左クリックし、「インターネットオプション」画面を閉じてください。

**Step10** Internet Explorerを終了し、パソコンを再起動してください。

パソコンを再起動しないと、設定は反映されません。





**Step 3**

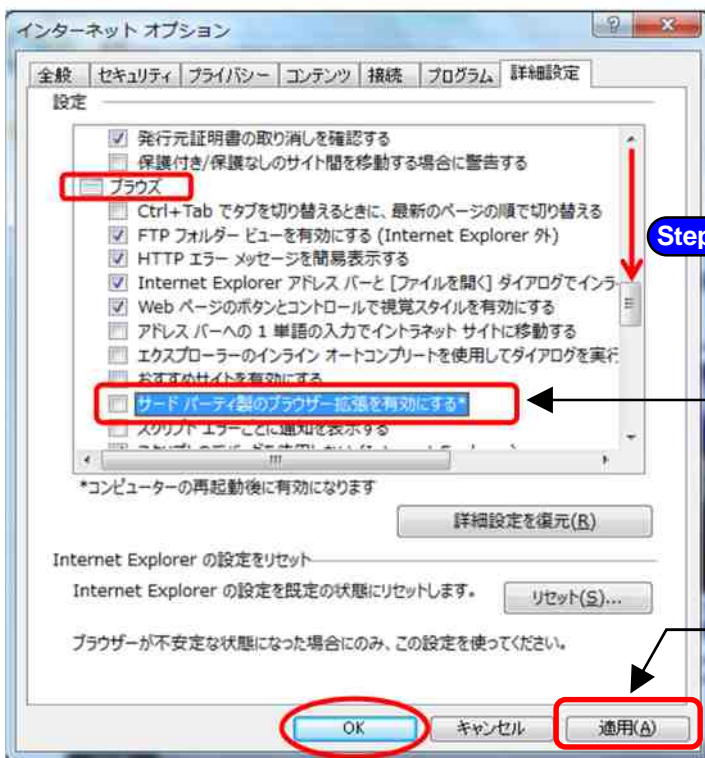
「SSL 2.0 を使用する」  
「SSL 3.0 を使用する」など、SSL関係の項目のチェックを外します。

**Step 4**

「TLS 1.0 を使用する」  
「TLS 1.1 の使用」  
「TLS 1.2 の使用」  
にチェックを入れます。

**Step 5**

「オンラインからの攻撃の緩和に役立てるため、メモリ保護を有効にする」のチェックを外します。管理者権限により外せない場合は、外せないままでも問題ありません。



**Step 7**

「サードパーティ製のブラウザー拡張を有効にする」のチェックを外します。

**Step 8**

「適用」ボタンを左クリックします。

**Step 9**

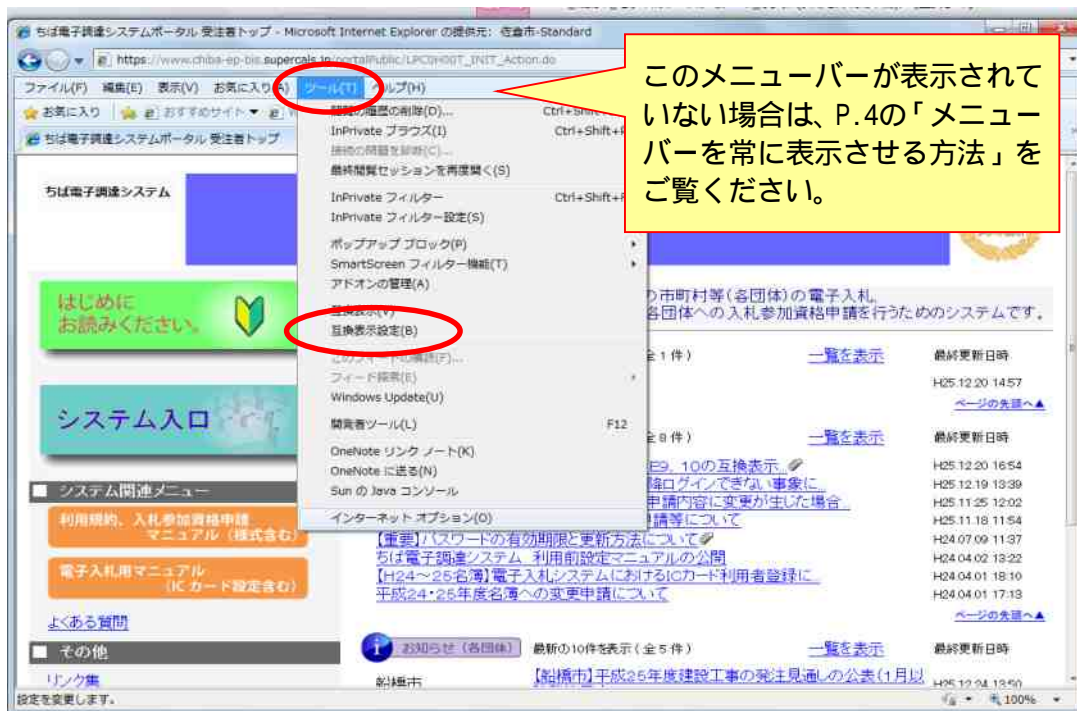
「OK」ボタンを左クリックし、「インターネットオプション」画面を閉じてください。

**Step10**

Internet Explorerを終了し、パソコンを再起動します。

## (5) 互換表示設定

Internet Explorerの「ツール」から「互換表示設定」を左クリックしてください。



「互換表示設定」画面が表示されますので、以下の作業をしてください。

- Step 1** 「追加するWebサイト」欄に、**supercals.jp** と入力します。
- Step 2** 「追加」ボタンを左クリックします。
- Step 3** 「互換表示に追加したWebサイト」欄に [supercals.jp] が追加されていることを確認します。
- Step 4** 下の2つのチェックボックスに**チェック(✓)を入れます。**
  - ・イントラネットサイトを互換表示で表示する
  - ・Microsoft互換性リストの使用
- Step 5** 「閉じる」ボタンを左クリックし、互換表示設定が完了します。

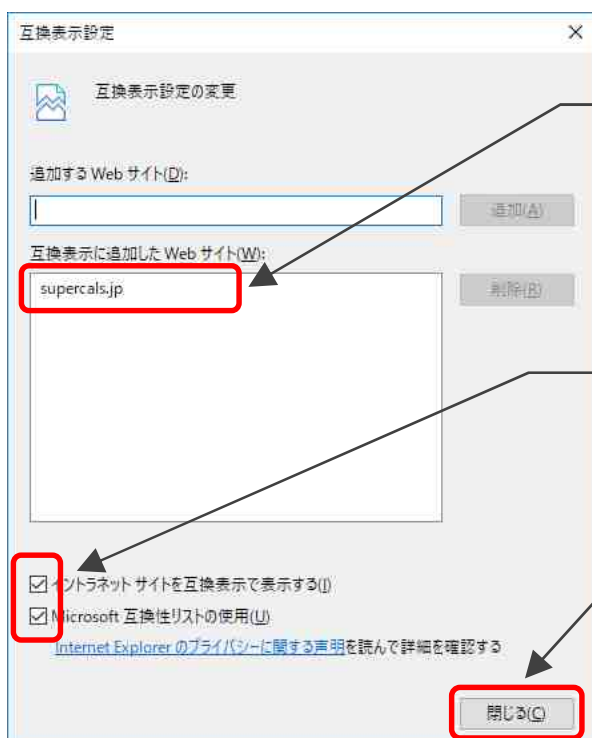


**Step 1**

「追加するWebサイト」欄に **supercals.jp** と入力します。

**Step 2**

「追加」ボタンを左クリックします。



**Step 3**

「互換表示に追加したWebサイト」欄に [supercals.jp] が追加されていることを確認します。

**Step 4**

2つのチェックボックスにチェックを入れます。

**Step 5**

「閉じる」ボタンを左クリックします。互換表示モードの設定が完了します。

互換表示設定を行わないと・・・

互換表示設定を行わないと、入札参加資格申請システムや電子入札システムの画面がうまく表示できないなど、正常な画面が表示されない場合があります。